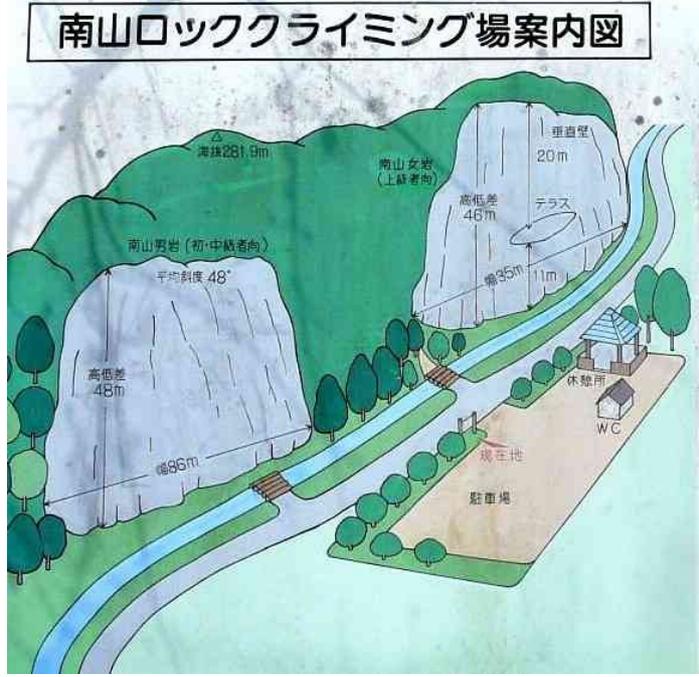


| | | | | | |
|-------------------------------|----|-----|------------|------------|---------------------------|
| 6月度 例会 個人 山行報告書 | | 報告者 | 館谷 | 参加 メンバー | CL:谷川 神戸、吉田有、根芝、 館谷 |
| | | 報告日 | 6/7 | | |
| 山 域 | 豊田 | 山行日 | 2016/06/04 | | |
| 山 名 | 南山 | | | | |

| | | |
|------|-----------|--------------------|
| 山行目的 | 岩登りトレーニング | コースタイム (天候: 天気図記号) |
|------|-----------|--------------------|

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者



6/4 晴れのちくもり
7:00 本社 SK 駐車場
8:00 南山男岩着

13:30 南山男岩発
14:30 本社 SK 駐車場



自己脱出の練習中



谷川 CL と井出講師

〈山行報告〉デンソーでは珍しい岩登りの山行は、メンバーのほとんどが二週前の全トヨタ岩登り講習会にも参加しており、その学びを定着させる有意義なものになったと思います。三河からアクセスの良い南山ゲレンデは、八時に到着した時点でたくさんの人で賑わっていました。大所帯の山岳会が女岩に向かったため、垂壁はあきらめました。緩やかな男岩に取り付き、エイトノット、クローブヒッチ、流動分散による支点構築、ビレイ、セルフビレイなどを復習しながら、トップロープで交互に登りました。岩場上部は歩いて登れるほどでしたが…。自己脱出の練習もしましたが、やはり難易度が高く、何度も繰り返し練習しなければならないと感じました。途中からは偶然出会ったトヨタの井出部長をつかまえ、懸垂下降などを教わりました。斜面が緩やかな余り、ロープダウン時に中々地面まで下ろせず苦労しました。カラビナへのクリップ、オートブロックビレイデバイスでのセカンドのビレイなど、まだまだ勉強したいことはたくさんありましたが、時間切れになり帰路に着きました。

クライミングギアはカラビナ一つとっても奥が深く、岩場に行くたびに欲しいギアが増えます。安全のための装備だから、と自分に言い聞かせて、毎週のように買い足しておりますが、物欲に終わりはなさそうです。



懸垂下降の練習中
井出講師のビレイ付き

確認
(リーダー)
谷川
16.6.7

〈リーダー所見〉
全豊田の参加後だけあって、男岩では登り応えが足りなかったようですが、その分クライミングの復習を楽しんで出来て良かった。
特に女性の成長が目覚しく、心強く感じました。たまたま居合わせてイヤな顔せず教えて頂いたトヨタの井出さんに感謝します。

作成
(報告者)
館
16.06.07
谷